

上下水道だより

●水道管・メーターボックス内の防寒対策●

冷え込みが厳しくなると、水道管が凍結して水が出ないなどのトラブルが発生します。トラブルを防止するため、防寒対策をお願いします。

◆凍結しやすい水道管

屋外に露出している（むき出しになっている）管、陽の当たらない場所や風当たりの強い場所にある管など。

◆水道管の凍結防止について

◇水道管や蛇口に毛布や保温材を巻き、保温材が濡れないようにその上から隙間なくビニール等を巻く。

◇メーターボックスの中に、発泡スチロールや使い古しの毛布を入れて保温する。
（※検針に支障のない程度にお願いします。）

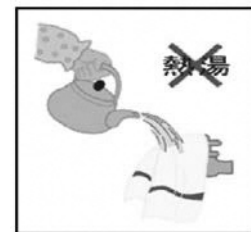
◆水道管が凍ってしまったときは

◇水道管が凍って水が出ない時は、自然に溶けるのを待つか、凍った部分にタオルを巻いて、ゆっくりと上からぬるま湯をかけてください。

※急に熱いお湯をかけると、水道管や蛇口が壊れることがありますので注意してください。

◆水道管が破裂したときは

◇宅地内の水道管が破裂したときは、メーターボックス内にある止水栓を閉め、熊谷市指定給水装置工事事業者へ修理を依頼してください。
ただし、修理費用はお客様負担となります。



●いざというときの備え～飲料水の日常備蓄～●

日常備蓄する飲料水の量は、1人1日あたり3リットルを最低3日分、できれば1週間分が必要といわれています。3日分の飲料水1人分は、2リットルのペットボトルで1箱（6本入り）と考えるとわかりやすいかもしれません。

日常備蓄水を市販のペットボトルの水に加え、一部を水道水にしてみませんか？清潔なふたのできる容器に口元まで満タンに水道水を入れ、保管することで、常温で3日程度、冷蔵庫で10日程度の保存ができます。保存期間が過ぎたものは洗濯や草花の水やり等に利用し、再び同じ容器で水道水をくみ置きします。この繰り返しで、ある程度の備蓄が可能となります。いざというときに備えて、ご家族の人数分の飲料水を備蓄しましょう。

●市から委託されたとかたる下水道管点検訪問にご注意●

市役所から委託を受けたとかたり、宅内配管の確認のためと家庭訪問をする事案が発生しています。市では個人宅の配管の点検業務委託は行っておりません。

点検後、配管の修理が必要といい、高額な修理費を請求されるなどのトラブルに巻き込まれる可能性があります。

市役所との関係をかたる不審な業者が訪ねてきたときは、その場で市役所に確認し、自宅に招き入れないようにしましょう。

また、宅内配管の工事は必ず「熊谷市下水道排水設備指定工事店」へ依頼するようお願いします。

詳しくはこちらをご覧ください。⇒



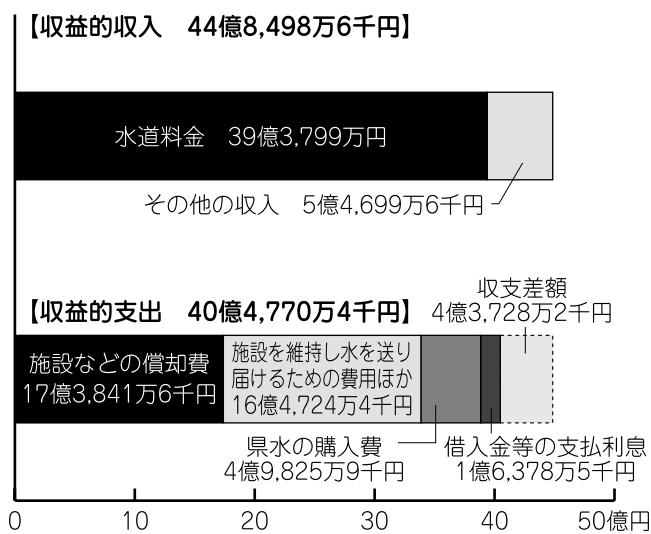
令和5年度水道事業決算のあらまし

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

財務状況

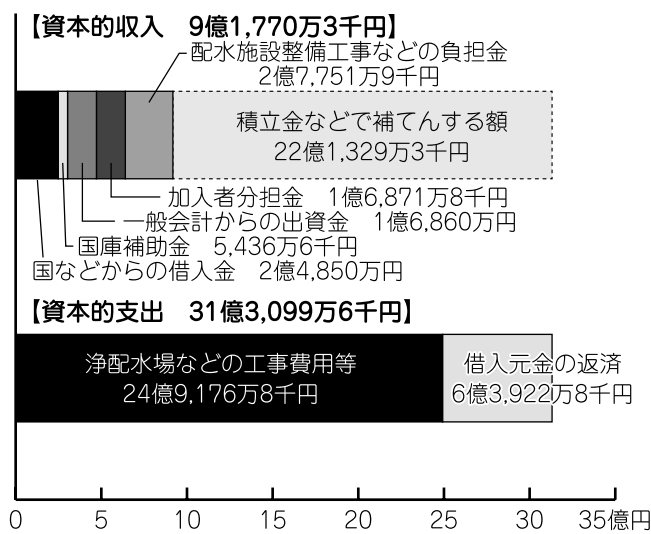
収益的収支

水道料金などの収入と水道水を送り届けるための支出です。(消費税抜き)



資本的収支

浄水場、配水場や配水管を整備・改良するための収入・支出です。(消費税込み)



収益的収入は、44億8,498万6千円となり、主な収入である給水収益（水道料金）は39億3,799万円となりました。収益的支出は、40億4,770万4千円でしたので、純利益は、収支差額の4億3,728万2千円となりました。

また、資本的収支の収支差額（不足額）22億1,329万3千円は純利益を積み立てたお金など内部で蓄えられた留保資金で補てんしました。

業務状況

建設改良事業においては、吉岡配水場紫外線処理棟建築工事や西部配水場配水ポンプ等更新工事に着手するとともに、東部浄水場配水ポンプ更新工事や妻沼第2浄水場自己水残塩計更新工事等を実施しました。

また、原島、大原、江波、西城、拾六間、三ヶ尻、池上、太井、間屋町地内及び区画整理地内などに配水管等を布設するとともに、出来島、津田、小泉、屈戸、新島、市ノ坪、上奈良、中奈良、西別府、今井、肥塚、上之、拾六間、三ヶ尻、美土里町、御正新田、妻沼、板井、樋春地内等の老朽管を改良して、有収率の向上及び安定給水の確保のため管網整備等を図りました。

	水道事業
給 水 人 口	187,112人
給 水 戸 数	89,717戸
総 配 水 量	24,747,858㎡
総 有 収 水 量 ※有収水量・・・料金徴収の対象となった水量	21,523,870㎡
有 収 率	87.0%
県水の受水量	8,065,053㎡

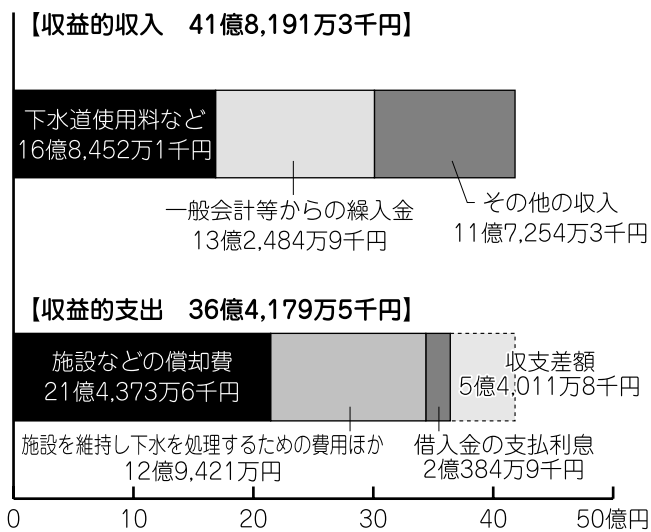
令和5年度下水道事業決算のあらまし

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

財務状況

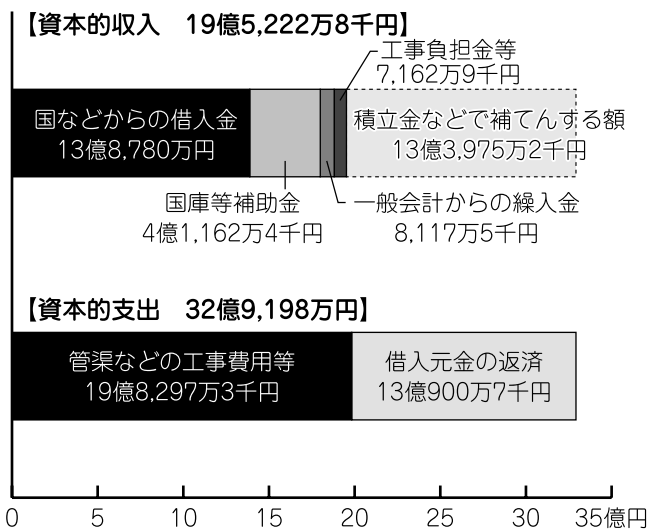
収益的収支

下水道使用料などの収入と施設を維持し下水を処理するための支出です。(消費税抜き)



資本的収支

管渠の整備・施設の改良をするための収入・支出です。(消費税込み)



収益的収入は、41億8,191万3千円となり、主な収入である営業収益（下水道使用料など）は16億8,452万1千円となりました。収益的支出は、36億4,179万5千円でしたので、純利益は、収支差額の5億4,011万8千円となりました。

また、資本的収支の収支差額（不足額）13億3,975万2千円は純利益を積み立てたお金など内部で蓄えられた留保資金で補てんしました。

令和5年4月1日から、農業集落排水事業に地方公営企業法を全部適用し、公営企業会計に移行しましたので、令和5年度決算は、農業集落排水事業を含めた初年度の決算となります。

業務状況

下水道未普及対策として、柿沼、大原二丁目、末広四丁目、平戸地内などで污水管渠布設工事を、雨水対策として、拾六間地内で雨水函渠布設工事を実施しました。また、老朽化等、不具合の発生した管渠施設の機能維持や安全確保のため、JR熊谷駅周辺の合流区域で管渠更生工事を、柴・千代地区で農業集落排水施設機能改善工事を実施しました。

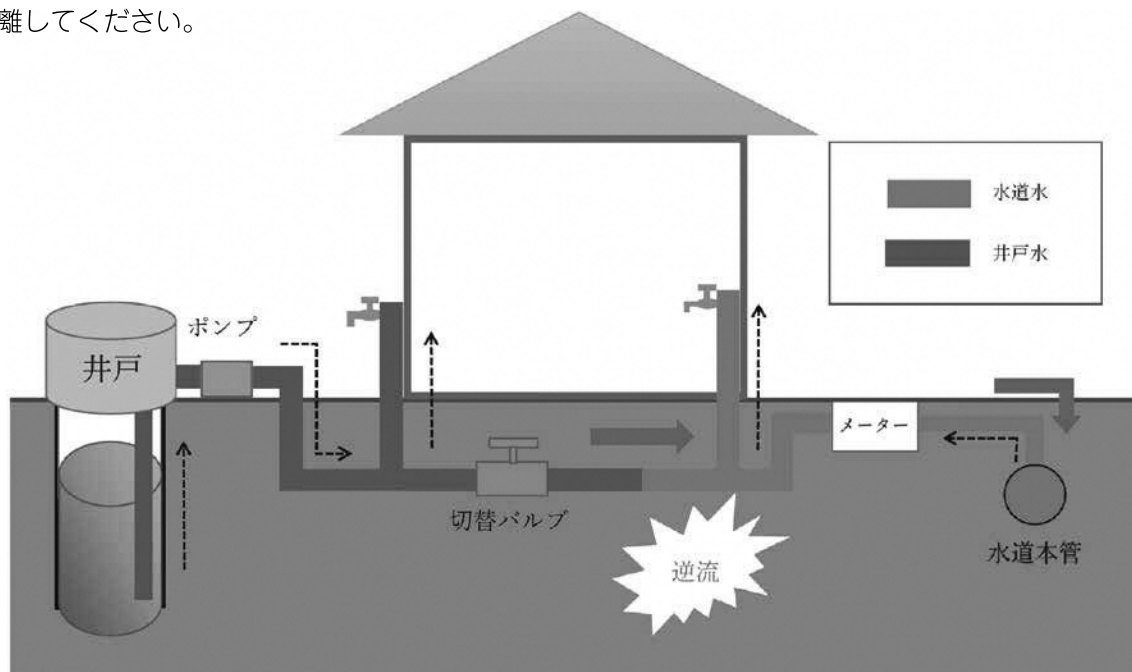
	公共下水道事業	農業集落排水事業
区域内人口	94,605人	8,940人
水洗化戸数	39,358戸	2,923戸
年間総排水量	16,605,873㎥	846,834㎥
汚水処理水量	12,728,144㎥	846,834㎥
総有収水量 ※有収水量・・・料金徴収の対象となった水量	10,591,465㎥	743,182㎥
有収率	83.2%	87.8%

●クロスコネクションは禁止されています●

安全な飲み水の確保のため、給水装置に他水管、その他の設備を直接連結（クロスコネクション）することは水道法（水道法施行令第6条第1項第6号）により**禁止**されています。

給水装置と他水管、その他の設備が直接連結（クロスコネクション）されていると、バルブの故障や操作不良により、水道水以外の水が蛇口から出て、健康被害につながる恐れがあります。また、水道本管に逆流し、周辺住民に被害が拡大する恐れがあり大変危険です。絶対にしてはいけません。

もし、直接連結（クロスコネクション）になっている場合は、速やかに市指定給水装置工事事業者に依頼して水道の給水管を切り離してください。



◇ お詫びと訂正 ◇

・くまがや上下水道だより第37号（令和6年6月発行）

水道の漏水についてのページに掲載の「令和6年度熊谷市管工事業協同組合漏水修繕工事業者一覧」の電話番号に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。なお、ホームページに掲載のPDFデータは修正済みとなっています。

誤 12 株式会社サクライ 048-525-3849

正 12 株式会社サクライ 048-577-3849

上下水道に関するお問合せは

◆水道の使用開始・中止の届出、メーター検針、水道料金・下水道使用料・農業集落排水施設使用料に関すること	・・・経営課 料金係	☎048-520-4132
◆公道上の漏水発見、水質の管理に関すること	・・・水道課 維持管理係	☎048-520-4135
◆水道事業の基本計画、配水管の工事に関すること	・・・水道課 施設係	☎048-520-4153
◆水道の新設申し込みに関すること	・・・水道課 給水係	☎048-520-4136
◆下水道事業の基本計画、受益者負担金に関すること	・・・下水道課 計画係	☎048-524-1111
◆下水道施設の工事に関すること	・・・下水道課 工事係	☎048-524-1436
◆宅内排水設備工事に関すること	・・・下水道課 維持管理係	☎048-524-1446
◆農業集落排水施設の管理に関すること	・・・下水道課 農業集落排水係	☎048-524-1111